

発電機の使用法

【導入意図】停電時に安定した電力を供給することで、各種資機材を使用可能とし、避難所機能の向上を目的とする。

第 1 版



作 成 者	防災課災害対策係
-------	----------

目次

発電機の使用方式	1
目次	2
1. 発電機とは...	3
2. ガソリン缶詰とは	3
3. 発電機のかけ方 (給油～発動まで)	3
0) 使用する前に...	3
1) ガソリン缶詰を開封する	4
2) 発電機に給油する	4
3) 発電機をかける	5
4. 発電機の停止	7
5. 使用例	7

1. 発電機とは…



発電機とはガソリンを燃料とし、発動させることで、電力を供給することができます。各避難所では災害応急物資格納庫に備蓄されております。

2. ガソリン缶詰とは



ガソリンを缶詰にすることで長期の保管が可能です。各避難所の災害応急物資格納庫に2箱備蓄しています。1箱あたり1Lの缶詰が4個とじょうご2枚と缶切り1セット(黄枠)が入っています

3. 発電機のかけ方（給油～発動まで）

0) 使用する前に…

発電機は、ガソリンを使用することから、取り扱いには十分に注意する必要があります。使用する際には、平坦な場所で危険物がなく、換気の良い屋外で使用するよう to してください。



1) ガソリン缶詰を開封する

箱から缶詰と缶切りを取り出し、缶切りを用いて缶詰を開封します。缶詰を開封するときは、空気穴も開けてください。



【留意点】

- ① 缶詰の開封時には缶切りの頭を押し込むように開けると開封しやすいです。
- ② 給油口（赤枠）と逆方向に空気口（青枠）も開けてください。

2) 発電機に給油する

発電機の給油口を開け、じょうごをセットし、発電機の燃料タンクに給油します。



【留意点】

- ※火の気のない場所で給油を行ってください。
- ① じょうごのツルツルした面を上にして発電機の給油口にセットしてください。
 - ② じょうごに沿わせてガソリンを注ぎます。

3) 発電機をかける

①燃料コックレバーを出(ON)の位置に合わせます。(黄枠参照してください。)



②チョークロッドを全開まで「引きます」。



③エンジンスイッチを「運転」の位置にします。



【発電機の使用方法】

- ④始動グリップを止まる位置まで少し引き上げ、そこから勢いよく引いてください。



- ⑤エンジンの回転が安定したら、チョークロッドを押し込みます。(黄枠参照)



4. 発電機の停止

エンジンスイッチを停止の位置にします。



【留意点】

ガソリンを給油する際には、必ずエンジンを切ってから給油してください。

5. 使用例

発電機のコンセントにコードリール等のコンセントプラグを差し込んで使用します。



【留意点】

- ・ 発電機が供給できる電力は2,700Wです。それ以上の電力を供給しようとすると発電機が停止してしまいます。
- ・ 電力を必要とする資機材は、ろ水機・煮炊きバーナー・投光機・ラップポントイレが挙げられます。